

**製品名: ラミン B2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe85743**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.63mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC 1:50-1:200,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 70 kDa; Observed MW: 70 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Lamin B2
別名	LMN2; LAMB2
遺伝子 ID	84823.0
SwissProt ID	Q03252
免疫原	ヒトラミン B2 の合成ペプチド

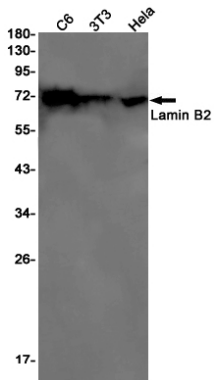
**背景**

ラミンは、核膜の核質側にある繊維状の層である核ラミナの構成要素であり、核膜の枠組みを提供すると考えられており、クロマチ

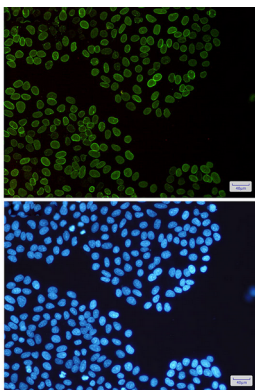
ンと相互作用する可能性もあります。

## 研究分野

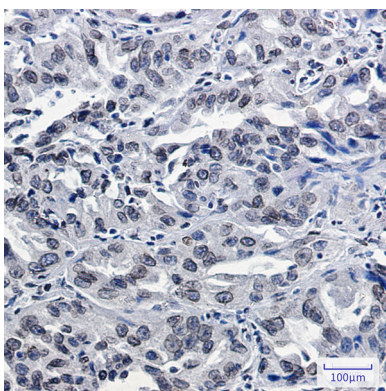
## 画像データ



ラミン B2 抗体を使用した C6、3T3、Hela 溶解物中のラミン B2 のウェスタン ブロット 分析。



ラミン B2 抗体と DAPI (青) を用いた HeLa 中のラミン B2 (緑) の免疫細胞化学分析



ラミン B2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、 高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。